

「護憲的改憲派」憲法学者 安倍政権を提訴「闘う市長」

小林節 × 山中光茂

たかが 一内閣の閣議決定 ごときで

亡国の解釈改憲と
集団的自衛権

慶応大学名誉教授
Kobayashi Setsu
小林節
Yamanaka Mitsusige
山中光茂
松阪市長

憲法を骨抜きにされてたまるか



立ち上がった
若き市長と、
改憲派の重鎮



皓星社

権力者はつねに「預かった権力を正しく行使できているか」という不安を持ち、自分を疑うセンスがなければならぬ。ところが、まわりに茶坊主みたいなイエスマンばかり集まると裸の王様になる。いまの安倍さん、まさにそういう状態ではないかと思ってる。(小林節・慶応大学名誉教授)

選ぶのは市民や国民であり、その選挙民の思いこそいっばん大事であり、そこがどうなのかを考えながら、ある意味、自分自身の行動にブレーキをかけるのが権力者だと思います。それが「たかが一内閣の総理大臣ごときが」という発言にもなるわけです。(山中光茂・松阪市長)

【内容 (予定)】 立憲制度を理解しない国民と政治家／選手がルールをいじる解釈改憲／平和主義は根づいた国是／戦後最大の危機／なぜ裁判を起こすか／市民の感覚と裁判所の論理／三権分立は機能するか

B6 版並製 224 ページ (予定) 予価 1600 円 + 税 ISBN:978-4-7744-0496-7

注文専用 F A X 03-5306-4125

注文票

皓星社

小林節 × 山中光茂

たかが一内閣の閣議決定ごときで

亡国の解釈改憲と集団的自衛権

ISBN:978-4-7744-0496-7 C0036 予価 1600 円 + 税

貴店名

冊

(ご担当)

皓星社

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南 1-14-5
TEL 03-5306-2088 FAX 03-5306-4125